

2025 年 1 月 28 日

くまもと SDGs ミライパーク 東海大学 SDGs プロジェクトへの支援企画スタート

当行が阿蘇くまもと空港内で運営する教育テーマパーク『くまもと SDGs ミライパーク（以下：ミライパーク）』は、東海大学の ToCo チャレが支援する SDGs に特化した「紡ぎで紡ぐ羊（よう）プロジェクト」へ下記のとおり支援企画を開始いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 支援内容

廃棄される羊毛を加工・制作されたハンドメイドのマスコットやコースターなどを販売する常設スペースをミライパーク内の SDGs ショップ内に設置いたしました。また、売上金を『公益財団法人 肥後の水とみどりの愛護基金』に寄付したいという学生からの要望を受け、12 月 16 日（火）に目録贈呈式を行い、支援企画が始まりました。



新設された販売スペース



廃棄される羊毛で作ったマスコット

2. 『紡ぎで紡ぐ羊^{よう}プロジェクト』とは

東海大学の ToCo チャレ（＝学生の「やってみたい」を支援する同大学の教育プログラム）が支援する阿蘇くまもと臨空キャンパスのプロジェクトです。阿蘇の羊飼育で、春に毛刈りで得た廃棄される羊毛の加工を通じ、地域貢献できないかという思いから 2024 年から活動を開始しました。洗浄・カーディングした羊毛を使い、マスコットや毛糸・コースターなどを制作し、イベント等で販売しています。染色は、学内の食堂などで出た不要となった食材（玉ねぎの皮など）を使用し、人工では出せない優しい色合いに仕上げています。なお、販売の収益はその都度、慈善団体等に寄付をしています。

今後ミライパークでは、予約制教育プログラムや一般入場顧客への施設運営事業に留まらず、日本初の企業連携型 SDGs 教育施設のパイオニアとして、児童・生徒・学生の SDGs プロジェクトへの支援も積極的に行います。具体的には、作品展示や物販、研究発表やセミナーなどを行う場所の提供など空港に隣接する常設施設の優位性も活用しながら実施していきます。

『くまもと SDGs ミライパーク』とは

国内外から施設を訪れる修学旅行や社会科見学の児童・生徒・学生などを対象とした SDGs の「実行」と「キャリア」を軸に探究学習を行う『教育テーマパーク』。地域の未来を担う子ども達へ SDGs を実践する機会を提供すること、自治体を含めた企業の SDGs の取り組みについての情報を発信することを目的としています。施設は、300名収容のワークショップエリア、企業展示エリア、SDGs ショップエリアで構成され、来場者は、別途受講料を払うことによりワークショップや企業・自治体の SDGs の取り組みについて学べます。また、世界規模の課題はもとより、地元熊本県ならではの防災学習や地下水保全などのプログラムにも力を入れています。なお、ミライパークは当行が事業主であり、日本初の企業連携型 SDGs 教育施設、金融機関自ら SDGs をテーマに専門の教育施設を設けるのも全国初となります。

公式 HP <https://www.higobank.co.jp/business/miraipark/>

以 上

《本件に関するお問い合わせ》
肥後銀行 地域振興部
担当： 中本
電話：096-326-8609